

農村計画学会 西日本地区ブロックセミナー2018

## 地方移住にまつわる現状と未来～現場から考える問題提起とさらなる研究展開～

開催趣旨： 長く農村計画学の研究対象の1つである「地方移住」の問題について、現状までの系譜を今一度整理し、今後のさらなる研究展開や成果の社会還元を積み上げていくための知見の共有を計ることを目的とする。そこで、地域おこし協力隊等の公共政策の評価、その受け皿となる地域からの意見、そして近年の研究成果を踏まえた意見交換を行い、農村計画学会として今後取り組むべき課題と実践の双方について考える。

日時：平成30年6月16日（土） 14:30～17:00

場所：京都大学旧演習林事務室内共同会議室

(<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/campus/facilities/kyoshokuin/ensyuurin>)

その他：参加無料・要参加申し込み

\*当日参加も受け付けますが会場・資料準備の都合上、事前申し込みにご協力ください

申し込み先：件名「2018 地区セミナーへの出席」

氏名、所属、連絡先等を明記のうえ下記アドレスに送信

onitsuka@@kais.kyoto-u.ac.jp (@を1つ削除して下さい)

### 【スケジュール】

14:30 – 14:40

開会挨拶・主旨説明 山下良平（石川県立大学）

14:40 – 15:00

話題提供1「能登への移住から2年」 岸岡智也（金沢大学）

15:00 – 15:30

話題提供2「農村への移住を巡る現場の実態について（仮）」 森慎一（里山ネット・あやべ）

15:30 – 16:00

話題提供3「地域おこし協力隊制度の現状と課題（仮題）」 柴崎浩平（神戸大学）

休憩

16:00 – 16:50

総合討論

司会 山下良平（石川県立大学）＋全員参加型

16:50 – 17:00

講評 星野敏（京都大学）

閉会挨拶